

名称 部分開口 構造用合板補強工法
「押入」

連絡先
電話

技術概要 押入の床及び天井、中段、枕棚 / 天袋レベルに横棧を配して、横棧の間を構造用合板で補強する押入専用の耐震工法。

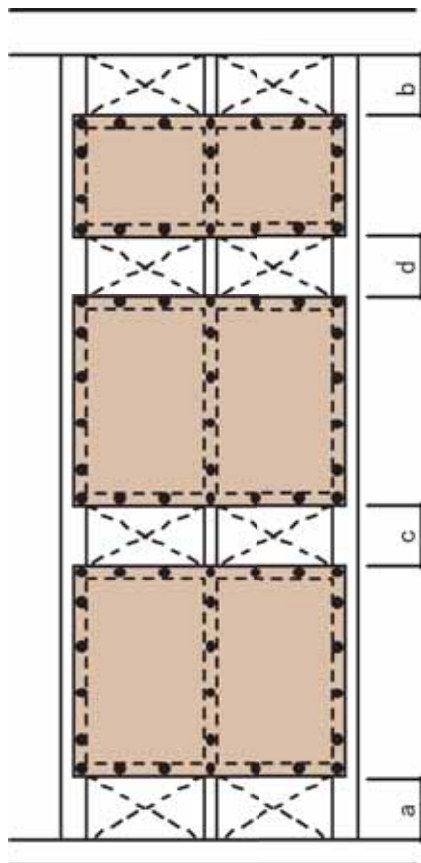
技術の特徴

- ・天井・床・中段・枕棚 / 天袋を解体することなく補強が可能。
- ・板厚 9mm なので、石膏ボード等の既存壁と段差がつきにくく、取り合いが容易。
- ・

実験実施機関 名古屋工業大学

図・写真

壁強さ倍率：3.12kN/m



- ・ 釘 N50
@ 150mm 以下
四周打ち
構造用合板
厚 9mm 以上

写真工事中

$$a+b \leq 370\text{mm}$$

$$c+d \leq 400\text{mm}$$

それぞれの構造用合板高さ 400mm 以上

上下裏棧 45×90mm 以上

柱に対して 2-N75 斜め打ち